



天 振 号  
平成19年 5月 1日

国土交通省道路局長 様

天塩町長 浅田 弘 隆



中期的な計画の作成にあたってのご意見について

国道企第114号(平成19年4月2日付け)にて依頼がありました標記の件について、  
別紙のとおり意見書を提出します。

(企画商工課振興計画係)

## 道路政策や道路の整備・管理等に関する意見

市町村名 天 塩 町

### 意 見 等

日常生活や産業活動の上で、公共交通が発達していない地方においては、車が交通・輸送の主役であり、道路は地域の経済発展や住民の福祉向上に密接に結びついている。

また、道路は単なる交通基盤から環境施設として情報・交流などソフト面の充実のほか、安全安心な信頼性の高い道路網の整備が重要視されてきている。

道北地方は、特有の気候風土と一次産業をめぐる厳しい社会情勢の中で、各市町村は人口減少・少子高齢化と医療問題等を抱えており、早急な対応策が求められている。

特に医療体制の水準が非常に低い地域では、多くの救急患者を地方都市・中核都市へ搬送している実態で、生命を守るという点から時間の短縮と安全安心な道路交通網の整備が必要である。

1. 安全安心の観点から、老朽化し狭隘な橋梁について早急な対策が必要である。国道232号と40号には老朽化し、幅が狭く危険な橋梁があり、交通事故の大惨事が起こるとも限らない状況で早急に橋の架け替えが必要である。
2. 安全で快適な道路環境を維持していくには歩道も含めた一体的な整備と維持管理の充実が必要である。本町周辺の道路は、凹凸が多いうえ、補修も部分補修で危険な箇所が随所に見られる。
3. 基幹産業の一つの生鮮食料品や一次産品の加工品輸送について、迅速かつ安定した輸送路の確保が重要である。特に冬期間は、地吹雪などによる交通障害が度々あり、地域に与える影響が大きいことから道路情報・災害情報等の迅速な対応と通行止めへの対策として迂回路（道道や市町村道）を含めたネットワーク整備が必要である。
4. 道内は、自然環境に恵まれ、食料基地として安全な食料の供給、あるいは観光地として多くの観光客が訪れている。当管内においても「食」と「観光」を結び付け、観光客誘導・都市住民との交流機会の創出拡大を積極的に取り組んでいるが、観光拠点へのアクセスが十分ではなく、更なる社会資本整備が必要である。
5. 道内の郊外道路は、実勢速度と規制速度の乖離が大きい現状と都市間距離が遠く、移動時間を要す実態から既存道路を改良（高規格）し走行速度を向上させるなど地域にあった交通運用も諮っていく必要があると考える。

このことから、今後とも、道内の地域事情、道路交通事情を鑑み、地域住民の暮らしをより良くする道路、地域活性化に資する道路等、道路ネットワークの整備を重点的かつ効果的に整備していくとともに維持管理の充実が必要であり、道路財源の確保を確実なものにしていくことが極めて重要であると考えます。